

令和6年

安全功勞者内閣総理大臣表彰

令和6年7月1日

内閣府大臣官房総務課

令和6年安全功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿

(分野別五十音順)

(学校安全関係)

[団 体]

青森県五戸町立五戸小学校	(文部科学省)
愛媛県大洲市立長浜小学校	(文部科学省)
鹿児島県指宿市立指宿小学校	(文部科学省)
埼玉県川口市立鳩ヶ谷中学校	(文部科学省)
千葉県立長生特別支援学校	(文部科学省)
福岡県古賀市立小野小学校	(文部科学省)

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	あおもりけんごのへちょうりつごのへしょうがっこう 青森県五戸町立五戸小学校
所 在 地	青森県三戸郡五戸町
代 表 者	でまち さとる 校長 出 町 智
功 績 の 概 要	<p>地元の警察、消防署、消防団、婦人防火クラブ、災害ボランティアなど地域と連携しながら、避難訓練、防災訓練の実施、救命法の受講など一連の活動を継続することにより、自身の災害や事故への意識を高めているほか、非行防止呼びかけ運動により、防犯や情報モラルに対する意識の向上を図っている。</p> <p>青森県教育委員会の「交通安全プロモーション事業」の研究校として平成29年度、平成30年度の2年間の指定を受け、児童の交通安全行動の定着化を図るため、本校の安全教育活動について近隣住民や地元の方々にも広く理解いただき、学校を中心とした地域全体の交通事故防止及び交通安全思想の普及と高揚に多大な貢献をしている。</p> <p>また、取組について第51回東北学校保健大会兼平成30年度青森県学校保健・安全・給食研究大会にて研究発表を行い、安全教育の充実発展に貢献した。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	えひめけんおおずしりつながはましょうがっこう 愛媛県大洲市立長浜小学校
所 在 地	愛媛県大洲市
代 表 者	いわもと やすたか 校長 岩 本 康 孝
功 績 の 概 要	<p>学校教育目標「ふるさとを愛し、心きれいにたくましく生きる長浜の子どもを育てる」の下、学校・家庭・地域が連携・協働して学校安全に取り組んできた。平成30年度に旧長浜町内全小学校が統合されたため、それぞれの旧校区での見守り隊活動により、登下校時の交通安全指導、長期休業中の夜間パトロールなどを行い、安全教育を推進している。毎年、生徒指導主事とP T A 地区役員メンバー、長浜駐在所が協力して、校区内にある潜在的危険個所の点検・確認を行うなど、積極的な防災活動に取り組んでいる。また、校内の防災体制を整備し、予想される自然災害全てに対応する避難訓練を実施することで、避難経路を全ての児童が理解し、「自分の命は自分で守る」という意識が育っている。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	かごしまけんいぶすきしりついぶすきしょうがっこう 鹿児島県指宿市立指宿小学校
所 在 地	鹿児島県指宿市
代 表 者	かりあつまり まさと 校長 狩 集 雅 人
功 績 の 概 要	<p>学校教育目標「よりよい自分を求めて、よく学び、心やさしく、がんばりぬく子どもを育てる」の下、災害時にすべての児童が自ら適切に判断し、主体的に行動できる児童を目指し、防災教育年間指導計画に基づき地震や津波などの自然災害に対する知識や技能を学習し、地震・津波を想定した避難訓練や集団下校・引き渡し訓練を学校・家庭・地域と連携・協働して実施し、防災・安全教育を充実させている。</p> <p>また、児童一人一人の危機意識の向上及び体力・気力づくりを中心に学校安全の充実に努めている。</p> <p>職員の危機管理意識の向上及び職員集団の同僚性を高めるための校内研修、学年会での防災・安全指導に関する指導案作成、全学級一斉授業、警察やこども110番の家の協力を得た体験活動等を実施し、児童が自助・共助の意味を活動を通して理解できるようになった。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	さいたまけんかわぐちしりつはとがやちゅうがっこう 埼玉県川口市立鳩ヶ谷中学校
所 在 地	埼玉県川口市
代 表 者	さくま あきまさ 校長 佐久間 章 匡
功 績 の 概 要	<p>教育目標「志高く！」を根幹に、「生徒一人一人を大切にし、生徒の持つ力を伸ばす学校」を目指す学校像とし、学校安全担当を中心とした校内組織により、自助・共助の考えに基づいた防災授業・実践として「HUG訓練」（避難所運営訓練“Hinanzyo Unei Game”）、「地域防災マップ作成」、「災害図上訓練」、地域・関係機関と連携した防災訓練として「防災リーダー講習会」、「地域合同防災訓練」、「防災学習センターでの防災訓練」、困難な状況を設定した避難訓練の実施として「生徒へ期日を伝えずに避難訓練の実施」、「避難経路を一部封鎖し、自分で避難経路を考えさせる避難訓練の実施」、「各学期に複数回の避難訓練の実施」などを行うことにより、安全教育の推進に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	ちばけんりつちょうせいとくべつしえんがっこう 千葉県立長生特別支援学校
所 在 地	千葉県長生郡一宮町
代 表 者	すぎむら さとる 校長 杉 村 哲
功 績 の 概 要	<p>学校経営方針の重点「一人一人のかけがえない命を守り、安全で安心な学校づくり」の下、防災計画の見直し、各種防災マニュアルの改善、発達段階に応じた学部ごとの防災教育の継続発展に努めたことにより、学校全体の防災意識が高まった。訓練だけでなく、実際の地震発生時の避難活動では、教職員、児童生徒共に主体的に活動できるようになっている。</p> <p>また、令和2年度からの「地域防災」をテーマにした地域連携強化の継続的な取組により、より現実的な津波からの避難場所として、近隣施設の船橋市立一宮少年自然の家との連携が深まった。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	ふくおかけんこがしりつおのしょうがっこう 福岡県古賀市立小野小学校
所 在 地	福岡県古賀市
代 表 者	とがみ しゅうじ 校長 砥 上 修 二
功 績 の 概 要	<p>学校教育目標「ふるさと小野を愛し、確かな学力と人間関係力を身に付けたたくましい子どもの育成」の下、「安全に留意し、心身ともに健康で命を大切にすることができる児童」を目指し、以下に述べる3点を行うことにより安全教育の推進に多大な貢献をした。</p> <p>1 点目は、小野校区見守り隊との連携による毎朝の交通安全指導、持久走大会時や交通安全教室時の見守り活動である。</p> <p>2 点目は、家庭・地域との連携で、児童も自ら参加する地域交流会、親子で学ぶ「こども救命士認定講習会」、災害時引き渡し訓練、「歩いて登校・遅刻0・あいさつ運動」、校区災害時避難訓練である。</p> <p>3 点目は、市内専門家との連携により、着衣泳研修、食物アレルギー対応のエピペン（アナフィラキシーに対する緊急補助治療に使用される医薬品）研修、救急救命研修等の職員向け研修の実施及び同専門家がゲストティーチャーとして児童への指導の実施を行っている。</p>

(連絡先)

内閣府大臣官房総務課管理室

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

TEL 03-5253-2111 (内31221)